

大和合金

三芳工場に第3倉庫 航空機用素材など管理

大和合金はこのほど、埼玉県三芳町の三芳工場に第3倉庫を

真Ⅱを設けた。三芳工場は14年に取得。工場と合わせて購入していた建屋を改修し、7月末から航空機向けの素材などを管理する倉庫にリニューアルした。同社では航空機関連の素材に注力しており、その対応に向けた取り組み。倉庫の増設によ

り生産や出荷の効率が
高まった。倉庫の面積
は約200平方メートルで、
改装費用は数千万円。



これまで他の倉庫や工場内に置いていた在庫や仕掛品の一部を第3倉庫に移動。既存倉庫や生産現場でより広いスペースを確保し、業務効率を高めた。併せて航空機関

連の素材・仕掛品を一括管理し見える化する
ことで、よりスムーズな出荷が可能となっている。

改修では床を平坦にする工事のほか、屋根を補修。加えてクレーンやラックを導入した。ラックは自社の工務部門で製造したものの。フォークリフトで運びやすいよう工夫が凝らされている。